

編集後記

今年もあと1カ月を残すのみとなりました。ついひと月前までは暑い日が続いていたのですが、11月に入ってめっきり寒くなりました。以前に比べると「秋」が短くなったような気がします。ところで、秋は皮膚科の学会が目白押しで、土曜の臨時休診が多くなり、その反動で多忙になることもあって、秋の夜長にゆったりとした時間を過ごすということもなく、なかなか落ち着きません。

2016年を振り返ってみれば、北海道の水害や熊本・鳥取の震災など、以前とは異なる場所で自然災害がありました。また4年に一度の大きなイベントがありました。リオデジャネイロオリンピックでは、なんといっても男子400 mリレーの銀メダルに感動しました。あの、超人ボルトのいるジャマイカに次いで2位は、快挙としかいいようがありません。一方で、米国の大統領選挙ではトランプ氏の勝利に唖然としました。移民排斥を訴えての勝利ですから、今後どのようにあの大国をまとめていくのか、素人ながら心配になります。自然も、世界の情勢も速いスピードで変化しているようです。

さて、皮膚病診療もこの号で38巻を終えることになります。本誌は、一貫としてテーマに沿った症例を中心に掲載してきました。ただし、昨今は医学もグローバル化が進み、論文は英語で書くことが日常になってきています。本誌も、掲載していただいている素晴らしい症例を外国の皮膚科医や研究者にも参考にさせていただけるよう、今年から英語の抄録を併記していただくようになりました。また、紙ベースではなく、オンラインで論文が参照できるよう、また、過去の症例報告を網羅したデータベースの構築についても準備を進めているところです。来年以降もまた、本誌をご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(T.A.)

次号予告

Vol.39, No.1

特集 好発部位を外れた皮膚病

- ◆editorial 西岡 清
◆topics
isomorphic responseとisotopic response 山本 俊幸
水疱性類天疱瘡の新しい診断法
——全長BP180ELISA—— 西江 渉
- ◆臨床例
亀頭に生じた壊疽性膿皮症の2例 中丸 聖ほか
下口唇粘膜に発生した脂肪腫 生野 由起ほか
ダーモスコピーが診断に有用であった指尖部に生じた
成人型黄色肉芽腫 南 志乃ほか
外陰部に生じた隆起性皮膚線維肉腫 小林 佑佳ほか
左下腿伸側のみに生じた後天性真皮メラノサイトーシス
松本奈央子ほか
手掌に生じた基底細胞癌 琴 基天ほか
眉毛部に生じた木村氏病 石川 真郷ほか
頸部に生じた硬化性萎縮性苔癬 下坂玲都子ほか
足底に生じた色素性Spitz母斑 松村 泰宏ほか
片側性Darier病 佐々木 駿ほか
顔面に生じたエクリン汗孔腫 八木 洋輔ほか
仙尾骨部に生じた透析アミロイドーシス 赤嶺 香子ほか
左大腿部に生じた高齢女性のグロムス腫瘍 井上 里佳ほか
小児の頭部に生じたsolitary sclerotic fibroma 神谷 智ほか
手関節に生じたメルケル細胞癌 杉本 彰ほか
左拇指に発生したmicrocystic adnexal carcinoma
中村 哲史ほか
手掌と手指屈側に限局して生じた環状肉芽腫 五木田麻里ほか
- ◆新春放談
紅斑について
西山 茂夫、西岡 清、斉藤 隆三、向井 秀樹、浅井 俊弥、
山本 俊幸
- ◆学会ハイライト
アトピー性皮膚炎研究会第21回シンポジウム
「治せないアトピー性皮膚炎」を開催して 片桐 一元
- ◆皮心伝心
分かれて久しければ必ず合し、合して久しければ必ず分かる
梅林 芳弘
- ◆蝶の博物詩 西山 茂夫
◆診察室の四季 斉藤 隆三
◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥
◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 38, No.12(2016)

平成28年11月26日印刷

平成28年12月1日発行

1部定価2,400円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料35,800円(本体)+税

発売所／丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 西岡 清

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5

日土地虎ノ門ビル3階

電話:03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座:00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2016年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。